



政府統計

報道関係者 各位

平成 28 年 11 月 17 日

【照会先】

政策統括官付参事官付賃金福祉統計室

室 長 井嶋 俊幸

室長補佐 山口 美春

賃金第一係

(代表電話) 03(5253)1111(内線 7656, 7634)

(直通電話) 03(3595)3147

平成 28 年「賃金構造基本統計調査（初任給）」の結果

～ 男女計の初任給は、全ての学歴で 3 年連続の増加 ～

厚生労働省では、このほど、平成 28 年「賃金構造基本統計調査(初任給)」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「賃金構造基本統計調査」は、全国の主要産業に雇用される労働者の賃金の実態を、雇用形態、就業形態、職種、性、年齢、学歴、勤続年数、経験年数別等に明らかにすることを目的として、毎年 7 月に実施しています。

そのうち今回公表する内容は、新規学卒者の平成 28 年初任給（6 月分）についての結果で、調査客体として抽出された 10 人以上の常用労働者を雇用する民間の事業所のうち、有効回答を得た事業所の中で新規学卒者を採用した 15,765 事業所を対象に、初任給が確定している 15,308 事業所について集計したものです。

【調査結果のポイント】

1 学歴別にみた初任給

- 男女計の初任給は、全ての学歴で前年を上回り、大学卒、高専・短大卒、高校卒においては過去最高となった。
【3 頁・第 1 図、4 頁・第 1 表、8 頁・付表 1】

大学院修士課程修了	231,400 円 (前年比 1.3%増)
大 学 卒	203,400 円 (同 0.7%増)
高 専 ・ 短 大 卒	176,900 円 (同 0.7%増)
高 校 卒	161,300 円 (同 0.2%増)

- 大学卒及び高校卒の初任給は、男女とも前年を上回る。
【3 頁・第 1 図、4 頁・第 1 表、8 頁・付表 1】

大学卒		高校卒	
男性	205,900 円 (前年比 0.7%増)	男性	163,500 円 (同 0.1%増)
女性	200,000 円 (同 0.6%増)	女性	157,200 円 (同 0.6%増)

2 学歴別にみた初任給の分布

初任給の分布をみると、大学卒は、男女とも 20 万円台 (200,000～209,900 円) が最も多く (男性 33.2%、女性 24.8%)、高校卒は、男女とも 16 万円台 (160,000～169,900 円) が最も多い (男性 41.6%、女性 30.0%)。

【7 頁・第 4 表】